

## 情報公開用文書（多機関共同研究用）

西暦 2023 年 3 月 7 日 作成  
(第 2 版)

研究課題名	本邦における子宮体癌に対する低侵襲手術（MIS）の実態調査
研究の対象	子宮体癌の患者さまで、2015 年 1 月 1 日から 2017 年 12 月 31 日の間に腹腔鏡手術・ロボット支援下手術を受けた方
研究の目的	本邦における子宮体癌に対する MIS 治療の実態（これまでの実施数、手術適応、手術術式、腫瘍学的予後、どのような施設で実施されているのかなど）を後方視に解析し本邦の現状を把握することにより、問題点を明らかにし、今後の子宮体癌に対する MIS のより適切で安全な普及を図ることを目的とする。
研究の方法	診療録から情報を収集して、術式の詳細、病理結果、術前診断、術後補助療法の有無、再発の有無等について検討します。 いずれも通常の診療で得られた情報・検体を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究の期間	西暦 2022 年 2 月 24 日 ～ 西暦 2024 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	【試料】日本産婦人科学会悪性腫瘍登録データベース及び日本産婦人科学会悪性腫瘍登録施設から提供される診療情報 【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・術式の詳細 ・術前診断等 ・術後補助療法の有無など ・病理結果 ・再発の有無・再発日・再発場所など
試料・情報の 授受	・本研究では、「研究組織」に記載されている各機関で上記の情報を収集します。 「既存試料・情報の提供のみを行う機関」で収集された上記の検体・情報は、研究代表機関である東海大学医学部専門診療学系産婦人科学へ提供します。 ・情報は、各機関でデータ入力ファイルにデータを入力し、日本産婦人科学会 HP 上で誤送信のないようファイル添付の送信フォームを使用し、ファイルをアップロードします。 ・検体や情報は、研究終了後 5 年または研究結果発表後 3 年のいずれか遅い時期に破棄します。
個人情報の管理	検体・情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の新たなデータベースとして管理します。
試料・情報の管理 について 責任を有する者	【研究代表機関に集積された検体・情報の管理】 研究代表者：東海大学医学部附属病院産婦人科准教授 吉田浩
利益相反	なし

<p>研究組織 (利用する者の 範囲)</p>	<p>【研究代表機関と研究代表者】 東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 准教授 吉田 浩</p> <p>【既存試料・情報を提供のみを行う機関と担当責任者】 横浜南共済病院 産婦人科 橋本 彩紗</p>
<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、下記の連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p><b>問い合わせおよび研究への利用を拒否する場合の連絡先</b></p> <p>【研究代表機関と研究代表者】 〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-21-1 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 電話 045-782-2101 (代表) (平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで) FAX 045-701-9159 連絡先対応者 (研究責任者) 産婦人科 医長 橋本 彩紗</p> <p>* お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	

西暦 2023 年 4 月 28 日 承認